

保護者からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和2年2月12日

事業所名 あおい学園

保護者等数(児童数) 30

回収数 30

割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	4			実際、遊具の種類がいくつあるのかわからない。	限られたスペースですが、支援に有益な物を設置しています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	27	2		1	専門性について、母親教室で他のクラスのお母さん方と話していると、先生の経験(勤務年数等)＝知識な感じをうけ、先生によって知識のバラつきがある気がしています。知識、専門性に偏りのないよう情報を共有してもらいたいです。現在の先生には大変協力やアドバイス等いただき、子どもも成長しているので、全く不満はなく感謝しているのですが、今年の〇〇組の先生は“当たり”(良い意味で)と聞くと、他の先生は・・・?と不安になってしまいます・・・	園児に対する支援について、常に会議等により協議を行い支援に努めています。また持っている特性により、接し方は均一ではありません。今後とも職員一同研鑽に努めていきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(※1)になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	29	1				
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	29	1				
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(※2)が作成されているか	28	1		1		
	⑥ 児童発達支援計画「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	27	2		1		
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	29			1	子どもの発達状況に合わせてくれていると思います。	
	⑧ 活動プログラム(※3)が固定化しないよう工夫されているか	25	2		3	音楽が好きなので、音楽療法で珍しい楽器に触れる機会があるのがうれしいです。	
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	2	12	10	交流する機会はあるのでしょうか?	変化に弱い児が多く、他園等との交流は困難と考えています。
保護者への説明等	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28	1		1		
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	28	1		1		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※4)等)が行われているか	14	7	1	8	保護者が子育てに疲れたら、良い方向には進まないのが大切な事だと思う。母親教室で小児科医の先生のお話を聞く機会があつて、勉強になりました。	専門医を招いた学習は有益性大と考えています。保護者の方と園との個々の相談を今後も努めていきます。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	28	2			いつも丁寧にノートを書いて下さって、読むのが楽しみです。	園での様子等できるだけ密にお伝えしていきます。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29	1			現在ではすごく助かってます。いっぱい聞いてくれて感謝しています。	
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	28	2				

	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	27	1	2		
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	1			
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	6	10	「業務に関する自己評価の結果」がどのようなものなのか分からなかったため、されているのかいないのかもわかりませんでした。	事業所評価は昨年度より、毎年実施する事としています。又結果は保護者の方にお伝えし、ホームページにも掲載します。その他必要と思われる情報は、随時園より発信します。
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	29	1			
非常時の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	25	3	2	部外者が侵入したりしないか、少し不安に思っています。	今後も防犯・防火又災害時の訓練等もでき得る限り行っていきます。又各マニュアルは園玄関に掲示しています。ご一読ください。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27	1	2	災害が発生した時は、子どもを園に迎えに行ったらいいのか、園で避難してくれて、そこに迎えに行ったらいいのか知っておきたいと思います。	在園中の発生時の対応は、基本的には園の対応となります。お迎えの要否等については、その都度保護者の方に連絡をさせて頂くこととなります。津波浸水想定区域には入っていませんが、園より避難する際は、きのくに志学館(図書館)としています。
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	26	3	1	行ったら行ったで楽しそう 本人はどうなのかしら。いつもいい笑顔で帰ってくる事にとっても安心しています。	自身の意に反する事、また厳しさを持ってあたることもあり、喜怒哀楽の変化は常日頃ですが、基本的にはみなさん朗らかです。
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	30			あおい学園に入園して、子どもがどんどん成長してくれ、本当に嬉しく思っています。園で覚えてきた事を、家でも実践している事が多くなりました。	園児さんの成長は職員にとっても一番の喜びとなっています。

(注釈)

- ※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ※2 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画は、児童発達支援・放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- ※3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- ※4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。